

Siv3D 活動報告書 | 第 6 号

2024-03-01

Siv3D 代表 鈴木遼

Siv3D について

Siv3D（シブスリーディー）は、音や画像、AI を使ったゲームやアプリを、モダンな C++ で楽しく簡単にプログラミングできるオープンソースのフレームワークと、その利用者・開発者からなるコミュニティです。Siv3D は C++ を使ったアプリ・サービス開発の敷居を下げることで、ソフトウェア開発を活性化し、また大学・専門学校における実践的な C++ アプリ開発教育の普及に貢献します。Siv3D は日々開発とドキュメントの拡充を行い、最新の C++ 規格や新しい技術へのキャッチアップを続けています。オープンソース開発に参加する学生の育成にも継続的に取り組み、これまで Siv3D 本体の開発に参加した人数は 62 人にのぼります。

活用事例

Siv3D 製ゲーム「For the GHOSTs」が Steam で配信開始

サークル原産国が Siv3D で開発したビジュアルノベルゲーム「For the GHOSTs」が、2024 年 1 月 8 日に Steam で配信開始されました。価格は 980 円です。リリースは 4Gamer.net や電ファミニコゲーマー、Yahoo! JAPAN ニュースなど各種 Web メディアで取り上げられ、SNS で大きな反響を呼びました。Steam ユーザレビューでは、2 月時点で 80 件以上、99% の好評を集める順調なスタートを切っています。サウンドトラック、キャラクター商品など関連グッズの展開についても注目が集まっています。

- Steam: https://store.steampowered.com/app/2487390/For_the_GHOSTs/
- サークル公式サイト: <http://houseonhouse.starfree.jp/FortheGHOSTs.html>



<https://www.4gamer.net/games/765/G076537/20240109010/>



<https://www.4gamer.net/games/765/G076537/20240109010/>

Qiita Advent Calendar 2023, 今年は 31 人が Siv3D に関する記事を投稿

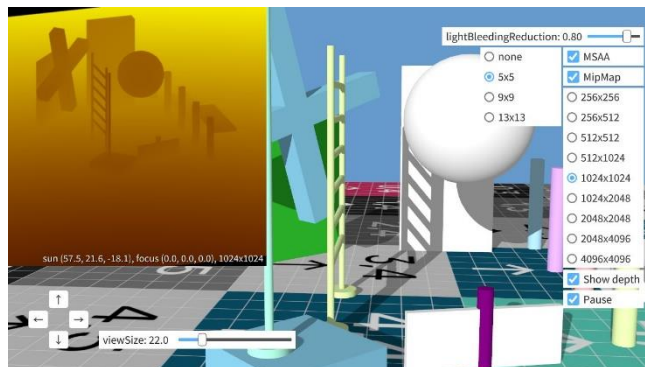
技術記事投稿サイト Qiita にて毎年 12 月に開催されるイベント「Qiita Advent Calendar」に今年も Siv3D カレンダーが開設されました。本年は前年の 25 人を上回り、過去最高となる 31 人が記事を投稿しました。次の URL から、投稿されたすべての記事を一覧できます。

- Siv3D Advent Calendar 2023: <https://qiita.com/advent-calendar/2023/siv3d>

活動報告

Siv3D フレームワークをアップデート

2024 年 2 月に、Siv3D 本体のアップデート v0.6.14 をリリースしました。テクスチャを任意の凸四角形に射影して描画する QuadWarp 機能や、OpenAI の新しい AI モデル（画像認識、Text-to-Speech）のサポート、シャドウサンプルの追加、オーディオの同時再生可能数の引き上げなど、音・画像・AI いずれについても機能を強化しました。このバージョンには 6 人のコミッタが参加し、コミュニティから報告された 15 件のバグが修正されました。



Siv3D 訪問勉強会開催

若い世代に新しい技術や質の高いコーディングにふれる機会を届けるため、Siv3D の代表が全国各地の学校を訪問し、Siv3D / C++ に関する講習や技術相談を実施しています。2023 年 12 月には早稲田大学（東京都新宿区）の学生と技術交流会を開き、制作中の作品や Siv3D の内部実装について議論を行いました。2024 年 2 月には岩手県立大学（岩手県滝沢市）を訪れ、入門者向けの Siv3D チュートリアルを提供しました。イベント後は同大博士課程学生で IPA セキュリティ・キャンプ 2024 ネクストキャンプ主査である竹田大将氏を交えて懇親し、セキュリティ・キャンプのイベントへの協力について議論を行いました。

Siv3D Discord サーバ登録者が 500 人突破

Siv3D のユーザが質問や議論を行うオンラインコミュニティ「Siv3D Discord サーバ」の登録者が 500 人を突破しました。前身となる Siv3D Slack からの移転を始めて約 1 年半での達成です。サーバでは質問や制作物の紹介、ゲームのアイデアなどが活発に投稿されています。

今後の活動計画

Siv3D 訪問勉強会: 東京電機大学と早稲田大学への訪問勉強会を予定しています。

CEDEC への応募: Siv3D の開発から得られた知見を共有する活動の一環として、Siv3D 代表が C++ に関するトピックで CEDEC 2024 講演に共同応募しました（4 年ぶり）。結果は 6 月に公表される予定です。

Siv3D v0.8 開発本格化: Siv3D の次期メジャーアップデート v0.8 の開発を進め、5 月までにグラフィックス機能に着手することを目指しています。